第3日

*	* *	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	小倉競輔	À	ファ	ンク	ラ	ブ	*	*	*	*	*						
																制	作•	編	集責	 任	/		ン	ド						3/30 圭二
	http://www.kokurakeirin.com/																													
	【小倉競輪場】 電投番号 [81#]																													
						*		市	営		第	1	1 🖻	ーーー 後節 ミッ					n T	Γi	С	k	е	t	杯	*	•			

≪目 次≫

◆展望&出場予定選手コメント

≪展望&出場予定選手コメント≫

■■1R■■出走表(本命率75%)(発走時間21時07分)(電投締切21時04分)

<展望>『果敢「角口」に決めた「藤光」に絶好』

今回の⑤(藤光)は、初日の予選で幸田望夢のカマシに千切れたのがケチのツキで、2日目は定石通り先行1車の秋永昂人の番手で粘ったら、齋藤勝が押圧から勝手に転んだのに危うく巻き込まれそうに成る不運、こゝは2日目の突っ張り先行は見事だった①(角口)に目標絞り、キッチリ1着を取り次走に繋げる。先行1車に成った(角口)は考えて逃げれば押し切ってもおかしくない調子。③(天沼)迄の関東ラインは強力過ぎて、②(海地)④(市山)の四国コンビ、そして補充でやって来る⑥(高松)は、現在の調子では何をやっても厳しい。

<出場予定選手コメント>

〇1角口聖也 前を取らされたので突っ張った。自力です。

×2海地成仁 今日は仕方無い。このメンバーなら東の後から。

△3天沼雅貴 全て展開と思ってるので。藤光さんの後です。

4市山芳宏 このメンバーなら単騎でやります。

◎5藤光健一 連日、期待を裏切り済みません。角口君の番手。

6高松直満 (九州は一人なら単騎と思われます)

<展開予想>

←[1]53 2 4 6

<穴を探る> 本命で決まるレースか。

2車単 5-1 5-3 5-2

3連単 5=1-3

■■2尺■■出走表(本命率50%)(発走時間21時29分)(電投締切21時26分)

<展望>『気合入った「真船」は逃げの一手』

初日予選は新人天野純平に突っ張られた④(真船)、2日目はやる気満々の斎藤敦に又しても突っ張られるとは、これで燃えない筈はなく、何が何でも逃げて3日分のパワーで押し切ってるものと信じて。番手は名マーカーとして鳴らした⑤(晴山)。2日目逃げた②(手嶋)は、自力を封印して3番手を固める。補充として2日目から参戦の①(安藤)は、自力と思われる⑦(荘田)に任せた事で。このまゝでは弟子の松浦悠士に合わせる顔がない③(脇田)は、ギヤを3.85から3.93に上げたと言う事は、切れ目から捲りを狙うための布石と思われる。

<出場予定選手コメント>

×1安藤雄一 斎藤敦が強かった。竜斗(荘田)に任せます。

2手嶋 靖 このメンバーなら東でまとまり3番手。

△3脇田良雄 三好には好きに走って貰い、自分は決めずです。

◎4真船拓磨 最終日こそは頑張らないと。自力です。

〇5晴山裕之 藤光さんの気持は貰いました。真船君。

6三好英次 脇田さんが決めずなら九州の後です。

7 荘田竜斗 (安藤に任された事で自力と思われます)

<展開予想>

← [4] 52 [3][7] 16

<穴を探る> 力ある(脇田)が捲る。 3-4 3-1

2車単 4-5 4-3 4-1

3連単 4-5=23

■■3R■■出走表(本命率65%)(発走時間21時51分)(電投締切21時48分)

<展望>『このメンバーでは「三浦」が最上位』

初日予選の⑦(三浦)は流し過ぎてアッサリ池川瑠威に叩かれ後退、人気を集めた2日目は安易に叩きに行ったら角口聖也に突っ張られ後退、それでも執こく仕掛けてはいたが、力出し切れないまゝ大敗するとは、本人が一番悔しいのでは、こゝは①(野崎)④(青島)の足して113歳の大ベテランコンビに任された以上は逃げの選択肢しかない。(野崎)の2日目は良かったので逆転は少々。近畿コンビは捲りの決め手が3回ある③(幡中)が⑤(井上)の前で何かやるとの事だけど、前2走があまりにも悪かったので自力でなく、(三浦)の番手で勝負してる事も。

く出場予定選手コメント>

○1野崎修一 必死で頑張ってます。三浦の番手。

2近藤幸徳 前2日間同様、こゝも一人でやります。

3幡中幸弘 将志(井上)と話して前で臨機応変。

△4青島宗仁 野崎さんが点数上なので後を固めます。

×5井上将志 敦(斎藤)は仕上ってますね。幡中さんの後。

6山本崇志 (補充なので顔見せ参考)

◎7三浦大輝 連日済みません。最終日こそはの自力。

<展開予想>

 \leftarrow [7] 14 [3] 5 6 2

<穴を探る> (三浦)の首位で、動ける(幡中)。 7-3

2車単 7-1 7-4 7-5

3連単 7-1-4 7-5=3

■■4尺■■出走表(本命率40%)(発走時間22時13分)(電投締切22時10分)

<展望>『2日目完勝「土屋」がことも決める』

予選の悔しさがエネルギーに成ったのは2日目の①(土屋)、しっかり位置を取り、3番手から鋭く捲り、こゝの⑥(小堀)とワン・ツーを決めたのが実力であり調子、再び(小堀)に任された事でやってる事は中団をキープしての捲りで再び一番人気に応える。小倉を走れば5割増は②(岡崎)、準決勝は115期新人山本修平・井坂泰誓を相手に逃げたのはやる気の証明、こゝは⑤(藤野)と2車でも逃げる事に迷いは無い。前回に力を出し切ったのか、前2走は冴えない⑦(櫻井)は、単騎の気楽さで捲りを放てば頭から狙える実力者。北日本は④(桂馬)の自力に③(阿部)。

<出場予定選手コメント>

◎1土屋 宏 人気に応えてほっとしてます。ことも前で。

○2岡崎克政 藤野が付いてくれるのでので積極自力です。

3阿部利光 北日本同士で同支部の桂馬に任せる。

4 桂馬将人 阿部さんに任されたので自分でやる。

5藤野貴章 このメンバーなら西で岡崎さんの番手。

×6小堀 剛 土屋に付いて行けて良かった。再度です。

▲7櫻井利之 上手く行きませんね(苦笑)。単騎です。

<展開予想>

 \leftarrow [2] 5 [1] 6 [7] [4] 3

<穴を探る> 小倉に強い(岡崎)が逃げる。 2-5 2-7

2車単 1=2 1=7 1-6

3連単 1-2=67

■■5R■■出走表(本命率40%)(発走時間22時35分)(電投締切22時32分)

<展望>『逃げたら強い「斎藤」の連勝』

競輪選手に成る前は野球に打ち込んでいた③(斎藤)、大学生の時は近畿学生リーグで首位打者に輝いた運動神経を自転車に活かしてないが、2日目は真船拓磨に叩かせず、赤板から2周逃げ切ったのが実力か、こゝは後を④(辻本)と⑥(和田)が固めてくれるなら、1周半は逃げているか。前回の落車が微妙に影響してる①(鰐淵)は、上信の絆で結ばれてる自力型⑦(前島)に任せる事で3日目こそはの心意気。九州コンビは地元を走れば力倍増する②(秋永)が前で、3期目と成り生き残りに必死の⑤(柊元)を連れての自力になるが、パワーでは及ばないので自在にやる事か。

<出場予定選手コメント>

△1鰐淵圭佑 前に付け切れなかった。ラインの前島に任せる。

2 秋永昂人 ペースに入れ過ぎたのが失敗。前で自力。

◎3斎藤 敦 やれると言ったでしょう。自力です。

〇4辻本兼市 和田君がいゝなら、斎藤の番手。

5 柊元則彦 秋永弟に喜んで任せる事にします。

6 和田信一 久々に捲りを出せた。近畿で3番手。

×7前島恭平 内が気に成りダメでした。2車でも自力。

<展開予想>

← [3] 46 [7] 1 [2] 5

<穴を探る> 上信コンビで連独占。 1=7

2車単 3=4 3-1 3-7

3連単 3-4=6 3-1=7

■■6尺■■出走表(本命率70%)(発走時間22時57分)(電投締切22時54分)

<展望>『初日の調子に脚と信じて「山口」の首位』

予選で幸田望夢に飛び付きアッサリ逆転した①(山口)、この調子で、ラインの天野純平に行けるなら決勝進出は間違い無いと思われたのに、幸田の初日とは別人パワーにやられての3着とは、それでも調子は悪くないし、このメンバーはどう見ても逃げは1車であれば首位は動かない。予選で天野純平に付いて行った⑦(西島)⑥(上村)の同門大ベテランコンビで(山口)を追走。②(志村)は、考えて④(谷口)の一発より、一つでも上の着で九州を選んだ事で、より強固に成る。連日好位置をキープしてるのに仕掛ける事が出来ない⑤(柴田)より、狙ってみたいのは事故点満載のファイター(谷口)。

<出場予定選手コメント>

◎1山口龍也 見ての通りカ不足としか言えません。自力。

2志村正洋 角口の気持が凄かった。九州の後からです。

3城木健治 和田さんの後はたまたま。再度、柴田先輩の後。

△4谷口幸司 単騎ですね、自力・自在に頑張ります。

×5柴田昌樹 話をして城木に任されたので、自在です。 6上村常文 先頭が九州の若手なら、3番手を固める。

〇7西島貢司 井坂君は中途半端でしたね。山口の番手は初。

<展開予想>

← [1] 762 [5] 3 [4]

<穴を探る>(山口)の首位で(城木)。 1-3

2車単 1-7 1-4 1-5

3連単 1-7-246

■■7尺■■出走表(本命率50%)(発走時間23時19分)(電投締切23時16分)

<展望>『115期5人に、快調「中里」が挑戦』

予選の力強い逃げ切りで今回の3連勝は堅いと思われた①(石井)、それなのに準決勝は鐘前から逃げた事もあり、そこを4番手の⑥(中里)に捲られる始末、飛び付いたものゝ3着に敗れたのは事実だが、全てに於いて同期の②(天野)④(池川)③(井坂)⑦(幸田)をリードしているので、自力を使い分けての優勝有力視される。名マーカーの父と同じ血が流れてる⑦(幸田)は(石井)の後に居るかも。展開有利は、ラインの(天野)を使える113期の(中里)、今回の調子なら2度目の優勝は可能。現日本一松浦悠士の弟子らしくこゝ一番に強い(池川)は展開を見極めての捲りか追い込みで優勝狙う。尚落車した(井坂)は厳しいものが。

<出場予定選手コメント>

◎1石井洋輝 流し過ぎたのが失敗。単騎で優勝。

2天野純平 修正しての自力で頑張ります。

3 井坂泰誓 落車は軽くて大丈夫。単騎で自力。

×4池川瑠威 脚の状態は良好です。自力勝負。5大田啓介 展開一本ですよ。初日同様、池川。

▲6中里福太郎 石井を捲り切ったので。天野とは前回武雄準決で連携。

○7幸田望夢 ドームは走り易いですね。3度目のV狙う自力。

<展開予想>

 \leftarrow [2] 6 [1] [7] [4] 5 [3]

< 穴を探る> (中里) 恵まれての優勝。 6-4 6-2

2車単 1=7 1=6 1-4

3連単 1=7-246